

令和4年度
(令和5年度入学生用)



学校案内



福井県立武生高等学校 定時制
《単位制》

本校は全日制併設の定時制として昭和23年に開校して以来、多くの卒業生を送り出してきました。令和4年度の在籍生徒数は125名(6/1現在)です。令和元年度からは昼間部のみとなりました。単位制と2学期制を導入し、生徒一人ひとりが自分で時間割を組み主体的に学習する体制をとっています。

施設面も充実しており、体育館・特別教室・パソコン室も含めて、全日制からは独立した校舎で授業を行っています。遠足、文化祭、球技大会、進路研修など、学校行事も充実しています。

部活動も盛んで、令和3年度は卓球、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、パソコン、ガーデニング、手芸、軽音の各部が活動しており、運動部は例年、6月に県高校定通総合体育大会に、文化部は10月の県定通連合文化祭にそれぞれ出場、出品しています。

1 本校の特色

1 形態

- ・午後1日4時限の授業を行います。45分授業です。
- ・午後の授業の他に、午前中に2時限の「特設」授業があります。
- ・希望者は、特設授業を履修し単位を修得することで、3年間で卒業することができます。
- ・4年間で卒業する場合は、ほぼ午後の授業だけの履修で卒業することが可能ですが、体育dだけ午前の特設授業を履修、修得する必要があります。
- ・前期・後期の2学期制です。(前期:4~9月、後期:10~3月)。単位認定は半期ごとに行います。(総合的な探究の時間のみ通年で認定を行う)

2 学習方法

- ・時間割は自分で作ります。開設科目の組合せ表から、必修科目以外の科目は進路・適性・興味・関心に応じて選択し、自分のペースで学習していくことができます。ただし、1年次は必修科目を履修しなければならないため選択の幅はあまり広くありません。

3 学校生活

- ・ホームは入学年次ごとに編成し、担任が学習や生活面などの指導や相談を行います。
- ・ホーム(クラス)ごとに授業を行うのではなく、各自授業ごとに自分が受ける授業の教室へ移動します。
- ・服装は、学生らしい節度と品位を保ったものであれば原則として自由です。
希望者は、武生高校全日制・定時制共通の学生服(男子)・ブレザー(女子)を着ることもできます。
- ・アルバイトをすることが認められています。ただし、学業に支障が出るような内容や勤務時間のアルバイトは認めません。
- ・部活動は希望制です。4限目終了後に行います。

4 卒業の要件

- (1) 定められた必修科目を履修し、「総合的な探究の時間」を含めた74単位以上を修得していること。
- (2) 本校と他の高校での通算修業期間が3年以上であること。その際、本校に1年以上在籍し、10単位以上修得すること。
- (3) 特別活動の成果がその目標に照らして満足できると認められること。

授業時間帯		
特設	1限	9:50~10:35
	2限	10:40~11:25
	昼食	11:25~11:55
授	1限	12:00~12:45
	2限	12:50~13:35
	3限	13:40~14:25
業	SH/清掃	14:25~14:35
	4限	14:40~15:25

※SHは月・水・金曜日、
清掃は火・木に実施しています。

単位

たとえば年間で2単位の科目とは、その科目の授業が週2時間あることです。前期末と後期末にその科目の履修が認められ、さらに成績が規定以上であれば、各学期1単位、年間で2単位が修得できます。

履修

履修とは、その科目の出席時間数が規定の時間数以上あることです。履修が成立することによって、その科目の単位を修得できる資格を得ることができます。

修得

履修した科目の成績が規定の評定以上あることにより、当該科目の単位を修得できます。

2 教育課程・開設予定科目

令和4年度入学生 3(4)か年間 教育課程と開設科目

教科	科目	昼間部	午前特設
国語	現代の国語	2	
	言語文化	2	
	国語表現		4
	古典探究		4
	文学国語	4	
地理歴史	論理国語	4	
	歴史総合	2	2
	世界史探究		4
	日本史探究	4	
公民	地理総合	2	
	地理探究	4	
	公共倫理	2	2
数学	政治・経済		2
	数学Ⅰ	4	
	数学Ⅱ	4	
	数学A		2
	数学B		2
理科	数学F		2
	科学と人間生活	2	
	物理基礎		2
	物理		4
	化学基礎	2	
	生物基礎	2	
保健	生物		4
	地学基礎		2
芸術	体育	6	2
	体育保健	2	
	音楽Ⅰ		2
	美術Ⅰ		2
外国語	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	英語コミュニケーションⅠ	4	
	英語コミュニケーションⅡ		4
	論理表現Ⅰ	2	
家庭情報	論理表現Ⅱ		2
	英語読解		2
	家庭基礎	2	
家庭(専門)	情報Ⅰ	2	
	コミュニケーション演習	2	2
	フードデザイン		4
商業	保育基礎	2	
	ファッション造形基礎	4	
小計	課題研究		4
	情報処理	4	
小計		74	62
ホームルーム活動		3(4)	
総合的な探究の時間		3(4)	2

令和4年度入学生の開設科目組み合わせ表

昼間部授業					
1群	現代の国語(2)	公共(2)	体育c(2)	数学Ⅱb(2)	
	言語文化(2)	書道Ⅰ(2)	情報処理b(2)		
2群	数学Ⅰ(4)	体育b(2)	情報処理a(2)	化学基礎(2)	
		文学国語a(2)	保育基礎(2)	地理総合(2)	
3群	体育a(2)	情報Ⅰ(2)	生物基礎(2)	日本史探究(4)	
	家庭基礎(2)	論理表現Ⅰ(2)	論理国語b(2)		
4群	英語コミュニケーションⅠ(4)	情報Ⅰ(2)	地理探究(4)	文学国語b(2)	ファッション造形基礎(4)
		歴史総合(2)		数学Ⅱa(2)	
5群	科学と人間生活(2)	保健(2)	書道Ⅱ(2)	論理国語a(2)	コミュニケーション演習(2)

午前特設授業

6群	体育d(2)	公共(2)	歴史総合(2)	物理基礎(2)	数学F(2)
	課題研究a(2)	英コミュニケーションⅡa(2)	世界史探究a(2)	数学B(2)	
7群	体育d(2)	公共(2)	生物a(2)	物理基礎(2)	数学F(2)
	歴史総合(2)	課題研究b(2)	英コミュニケーションⅡb(2)	数学B(2)	
8群	政・経(2)	美術Ⅰ(2)	地学基礎(2)	古典探究a(2)	物理a(2)
	倫理(2)	音楽Ⅰ(2)	英語読解(2)	フードデザインb(2)	
9群	政・経(2)	美術Ⅰ(2)	地学基礎(2)	古典探究b(2)	物理b(2)
	倫理(2)	音楽Ⅰ(2)	英語読解(2)	国語表現b(2)	
10群	数学A(2)	論理表現Ⅱ(2)	世界史探究b(2)	生物b(2)	
	コミュニケーション演習(2)	国語表現a(2)	フードデザインa(2)	総合的探究の時間(2)	

()内の数字は通年での単位数。a,b,c,dは分割履修。
10群の総合的学習の時間は、対象とする生徒に制限あり。

開設科目の選択の仕方

- ・1～10群から、それぞれ科目を選択します。
- ・必修科目を優先的に選択します。
- ・卒業するためにはホームルーム活動を除いて74単位以上修得することが必要です。
- ・4年での卒業を考える場合は、6,7群の体育dを除けば昼間部1～5群の授業のみ選択することも可能です。

3 学校生活の紹介

生徒たちの声

自分のペースで無理なく学校生活を送れるのが定時制のいいところだと思います。いろんな年代の人達と一緒に授業を受けたり学校行事に参加したりするので、普通の学校よりいろんな人々と交流ができます。自分の時間もしっかりとれて、バイトなどの学校外での活動も充実しています。

(Mさん)

いろんな年齢、いろんな地域からの人がいます。授業は単位制で、ある程度自分で好きな授業を選ぶことができるので、新入生から卒業予定の人までいろんな人が一緒に授業を受けます。先生方だけでなく、先輩方も優しくわからないことを教えてくれます。ゆとりのある学校生活を送れるので自分には非常に合っています。

(Aさん)

学校行事ではいろいろな学年の人達と一緒に行動することが多いです。クラスの中にもいろんな地域や年齢の人たちがいて、その人たちと接することで多くの経験ができるようになります。時間にゆとりもあり、学校外で自分のやりたいことができる時間も作れます。

(Eさん)

定通総合
文化祭
(10月)



授業風景
(体育と
フードデザイン)



遠足(5月・10月)



校内文化祭(7月)



球技大会(12月)



卒業生からのメッセージ

自分に合った授業を自分のペースで進めることができたので、3年間きちんと登校して卒業することができたと思います。アルバイトもできたので、それを通して働くことの素晴らしさや様々な年代の人々とのかかわりなども経験できました。学内、学外ともに様々な経験ができると思いますので、積極的に学校生活を送ってみてください。

(卒業生・Kさん)

少人数でゆとりのある学校生活を送れるので、中学時代に不登校だった自分も無理することなく学校生活を送ることができました。入学前は勉強についていけないかどうかが不安でしたが、先生方が基礎的なことから丁寧に教えてくださったおかげで、無事に卒業することができたと思います。先生方との距離も近く、職員室や保健室に入りやすいので、いろいろなことをみんな相談していました。中学時代に学校生活に不安を覚えた人たちもきちんと頑張って卒業できるようになれる環境があると思います。

(卒業生・Nさん)

4 部活動の紹介

バレーボール部



バレーボール部は、週に2回火曜日と木曜日の放課後に定時制の体育館で練習をしています。初心者が多いチームです。ミニゲームを主体にして、みんなで楽しく汗を流して頑張っています。バレーボールをやりたいという人はぜひ参加してみてください。男女ともに、仲良く練習しています。

バスケットボール部



バスケットボール部は、週に2回、先生も参加したゲーム形式で活動を行っています。全日制との練習試合も行っています。練習時間は毎回1時間半～2時間ほどです。経験者、初心者関係なく仲良く練習しています。一緒に全国大会出場を目指してがんばりましょう！

バドミントン部



バドミントン部は週2回、放課後に練習をしています。時間は短いですが、その中でできる限り頑張っています。タッシュやノック、基礎打ち、試合形式でゲームを楽しんでいます。初心者も経験者も一緒に仲良く練習しています。ぜひ来てみてください。

卓球部



週2回、体育館ギャラリーで練習しています。個性もさまざまな集まりですが、本気で卓球をやりたい人、楽しみたい人、運動不足の人、暇な人、男女問いません。ぜひ遊びに来て下さい。

ガーデニング部



こんにちは。ガーデニング部です。ガーデニング部は、モルモットの世話や理科室にある植物の水やりをしています。植物はなでこやミニバラなどがあります。毎日明るく楽しく活動しています。動物や植物が好きなのは、ガーデニング部に入ってください。お待ちしております。

手芸部



「作りたいモノを作る」がモットー。浴衣作りや刺繍や編み物の他、男子部員も加わり手作りパーカーに挑戦！
毎時間、楽しく取り組んでいます。作品は10月の県定通文化祭に毎年出展しています。

軽音楽部



楽器が好きで集まった仲間です。今のところフォークギターとピアノがあり、他に弾きたい楽器があれば持ち込んでいます。今年は週2回の活動予定です。
今までに、7月の学校祭、12月のクリスマスイベント、卒業式の後で、みんなで合わせて演奏したことがあります。

パソコン部



パソコン部では、週2回、部員それぞれがやりたいことをパソコンを使ってやっています。タイピングの練習をする人、小説を書いている人、イラスト(CG)を描いている人、学校のホームページを作っている人、ネットで自分の趣味について調べている人など、様々です。10月に実施されるワープロ競技大会にも出場しています。

5 卒業生の進路状況(近年の実績)

主な進学先

(五十音順)
大学/短大/専門学校

大阪経済法科大学 金沢学院大学 金沢工業大学 関西大学 岐阜経済大学 京都橘大学 神戸女子大学
仁愛大学 花園大学 福井県立大学 福井工業大学 文京大学 放送大学 四日市看護医療大学
光華女子大学短期大学部 仁愛女子短期大学 東海学院大学短期大学部 びわこ学院大学短期大学部

天谷調理師専門学校 ESPエンタテイメント大阪校 大原テクノデザインアート専門学校
京都芸術デザイン専門学校 京都コンピュータ学院 京都調理師専門学校 国際ペット専門学校
福井県医療福祉専門学校 武生看護専門学校 名古屋美容専門学校 東京モード学園 HAL東京
福井県理容美容専門学校 福井産業技術専門学院 福井情報ITクリエイター専門学校
ポリテックカレッジ滋賀 若狭医療福祉専門学校

主な就職先

(五十音順)

アイヴァン アイシン・エイ・ダブリュ アイビックス アシックスアパレル工業 アモーレながすぎ
アルテック福井 いずもや イホウ 淡海住建 オーディオテクニカフクイ 加藤兄弟 ギャレックス
京都スタッフ キョーサー 倉内運送 KBサーレン 光道園 コープさばえ 小山商事 サンライフ小野谷
自衛隊福井地方協力本部 社会福祉法人積心会ひまわり荘 社会福祉法人わかたけ共済部第2和上苑
シャルマン 新越部品 成建工業 関組 タイホウ 田中化学研究所 タナックス 坪内電機
ティーエムティー テラオライテック TOP 濃飛西濃運輸 ハツポー化学工業株式会社 パトック
ピーエス化学 美装ジャパン 福井鉄道 福井トヨタ 福井村田製作所 福井めがね工業 福島内装
富士経編 富士屋 ふじや食品 ふじや急行 ほっとりハビリスシステムズ ポンパドール 松ヶ谷鉄工
松原産業 丸福産業 道下電機 未来コーセン モンスター ヤスサキ ライン精工 リトラス ワカヤマ

学校の所在地



福井県立武生高等学校 定時制

〒915-0085 福井県越前市八幡1丁目25-15

TEL 0778-22-0691

FAX 0778-22-1005

ホームページ <http://www.takefu-h.ed.jp/teiji/>